



# ムーアカデミー通信

Aichi Kaisho Forest Center News Letter vol.57 Spring & Summer 2024

令和6年度の海上の森体験学習プログラムがスタートしました。始まりは海上の森アカデミーの森女養成コースです。6回にわたる現場体験により「森女」になるための基礎的な知識を身に付けていただきます。

続いて里と森の教室も開始しました。ジャガイモ等の植え付け、田植えなど半年間におよぶ作業となりますが、11月下旬に予定している収穫感謝祭が楽しみです。

期間中、怪我をしないように、病気にならないように気を付けて作業しましょう。



## 今号のトピックス

- ・海上の森散歩  
「源氏物語」に登場する植物について 春夏編 ..... (2 P)
- ・この人  
海上の森の会 水嶋俊司さん ..... (3 P)
- ・センター職員随想リレー  
語りべの一言 ..... (3 P)
- ・森のなかま  
スミレ科の植物 ..... (4 P)
- ・海上の森イベント情報  
令和6年度 海上の森体験学習プログラム ..... (4 P)

### 海上の森調査報告第13号を発刊しました。

今号では、

- ・委託調査：ムササビ調査
- ・職員による自主調査：猛禽類調査、哺乳類調査
- ・観察紹介：生物季節調査（海上の森の会 自然調査グループ）  
海上の森のきのこ（サポーターの方々により実施）
- ・森の情報  
を掲載しております。希望される方はセンター事務所まで！  
（配布部数に達した段階で終了とさせていただきます。）

## 海上の森散歩

### 「源氏物語」に登場する植物について 春夏編

今年のNHK大河ドラマにあわせて、「源氏物語」の文中に出てくる植物を取り上げてみました。「源氏物語」には、四季それぞれ多くの種類の植物名が登場します。花に例えられた女性も含めて、植物は物語の重要な役割を果たしています。

登場回数が多い植物は、松をはじめ、紅葉、桜、梅、藤、山吹、撫子、菊、蓮等です。

時代によって好まれる花も変わってきます。平安時代の植物は、品種改良や外来種による攪乱も少ないと思われるので、現代と当時の植物との比較を思い描いてみるのも面白いでしょう。

今回は、物語に多く登場し、海上の森でも早春から初夏にかけて見られる花を紹介します。

桜・・・ソメイヨシノは江戸時代の育成品種であり、平安時代ではサクラといえば主にヤマザクラ（山桜）です。

源氏物語では、その他、ヤエザクラ（八重桜）、カバザクラ（樺桜）が登場します。カバザクラはオオヤマザクラ（大山桜）或いはヤマザクラの一種と考えられています。

梅・・・中国原産の落葉高木で奈良時代に渡来したと考えられています。ウメの花は春告草と呼ばれていますが、飛鳥時代から奈良時代にかけて編纂された万葉集では白梅を詠んだものが多く、平安時代では紅梅が好まれていたようです。源氏物語にも多く登場し、観賞のみではなく、香り、着物の色目（衣装の配色をかさねの色目といい、色の組み合わせにより四季の移り変わりを表現）など、いろいろな場面で登場しています。また、かの清少納言の枕草子でも「木の花は濃きも薄きも紅梅」と称賛しています。

藤・・・奈良時代ではフジの色は「なつかしき色」とされ、心を惹かれる、親しみを感じさせる色であったようです。

フジは藤原氏の象徴で、ウメと同様、かさねの色目を意識し、高貴な貴族たちの衣装によく使用されました。

ちなみに、フジにはつるの向きが右巻と左巻きのものがあります。上部から見て右巻きのフジ（ノダフジ）と左巻きのヤマフジですが、花の咲き方にも違いがあります。花序が長く、花は上から下へ順に咲いていくものがフジ（ノダフジ）で、花序が短く、同時期に開花するものがヤマフジです。

紫式部（番外編）・・・源氏物語には植物のムラサキシキブは登場しませんが、海上の森でも6月頃から開花するので紹介します。薄紅紫色の可愛らしい花です。

開花後、秋に小さな紫色の果実が熟しますが、美しい色とその姿から源氏物語の作者を連想したのでしょうか。



参考文献 松谷茂. 植物園の咲かせる哲学. 株式会社 教育評論社, 2022年, 175P.,  
 廣江美之助. 源氏物語の植物. 有明書房, S44, 330P .,  
 京都府ホームページ “京都府立植物園でみる源氏物語の植物パンフレット”  
<https://www.pref.kyoto.jp/plant/1209797455564.html>, (参照2024-4-2)

## この人！海上の森の会 水嶋俊司さん

昨年10月から、海上の森の会でお世話になっております水嶋と申します。

私事ではありますが、2015年4月から1年間あいち海上の森センターに勤務させていただいておりましたが、今度は海上の森の会の事務局スタッフとして保全活動のお手伝いに携わることになりました。今後ともよろしく願いいたします。

こうした思いもよらぬ出来事ではありましたが、我々年齢を重ねて外見は変わっても、海上の森は勤務していた当時と違って来た部分はありますが、有りのままと我々の前に堂々と見せつけてくれる、ある意味安心感と共に懐かしさを与えてくれる貴重な場所と考えています。

さて、海上の森の会は、現在も継続して自然観察、里や森づくりを通じた保全活動など

により、参加される皆さんが楽しみながら体験し気持ちよく過ごせるよう、海上の森の様々な場所で自然に触れることができる機会を提供しております。また、年齢を問わず新たに入会する人もおり、こうした活動に対する理解や広がりを感じてきています。

しかしながら、長年蓄積してきたこの活動も、その経験によるノウハウを次の世代にどのように引き継いでいくのかが大きな課題となっており、関係する方々と主体的に考え実行していく時期に来ていると考えています。

いずれにしても、この貴重な財産でもある海上の森の素晴らしさを将来にわたって絶やすことなく、伝え残していくことは大切なこととあります。海上の森の魅力をここに集まる全ての方々と発信し続けていくため、一緒に頑張っていきましょう！

## センター職員随想リレー 語りべの一言

海上の森センターの勤務となって1年、それ以前にも仕事やプライベートで海上の森やその近くの森林に来る機会があり、既に20年以上が経ちました。

この辺りの自然が少し変化しているのかなと思うことが、鹿を見る機会が増えたことで。通勤途中にも数回見かけました。

以前は、カモシカは見てもニホンジカに出会うことはほとんどなかったのですが。

まだ生息数はそれほど多くないようですが、生息数が多い地域のように、夜に車を運転すれば鹿を見れるサファリパーク状態にはなっていて欲しくないですね。

(T. M)

## ライブラリー図書を紹介

新着図書です。ご来館の際にはお立ち寄りください。

○学研の図鑑 LIVE 昆虫

総監修 丸山宗利

副監修 長島聖大・中峰 空

出版社 学研プラス

約 2,800種以上の昆虫を撮影し収録された図鑑です。

○森の来歴

二次林と原生林が

織りなす激動の物語

著者 小見山章・加藤正吾

出版社 京都大学学術出版会

教員と学生が取り組んだ森林の成り立ち解明の軌跡を綴った書籍です。

## 森のなかま

春に海上の森でよく見られるスミレ科の植物です。スミレの仲間には地上茎があるものとないものがあり、花の色や葉の形とともに見分けるための重要なポイントとなります。

散策の際に少し立ち止まって足元をご覧ください。可愛い植物が自己紹介してくれますよ。

### 地上茎あり



ツボスミレ  
(ニョイスミレ)



タチツボスミレ



ニオイ  
タチツボスミレ



アオイスミレ

### 地上茎なし



アリアケスミレ



フモトスミレ



マキノスミレ



コスミレ

## 海上の森イベント情報

### 令和6年度 海上の森体験学習プログラム

- ☆ 里と森の教室  
里の農作業・里山文化の体験を通じて、里山の魅力を学びます。  
(開催中：5月～12月、申し込みは終了しています。)
- ☆ グリーンウッドワーク講座 海上の森「里山の木でつくる暮らしの道具」  
森で伐ったみずみずしい生木を、斧やナイフなどの手道具で削って箸やスプーン、椅子などの家具を作ります。  
(開催日時、申し込み等詳細はHPでご確認ください。)
- ☆ 海上の森キッズアカデミー  
インタープリターと一緒に自然に触れ合いながら、森の楽しさや面白さを学びます。
  - 森の楽校：小学生と保護者対象。
  - 森のようちえん：4歳以上の園児と保護者対象。
 (開催日時、申し込み等詳細はHPでご確認ください。)
- ☆ 海上の森アカデミー
  - 森女養成コース：森づくりに関わる女性「森女(もりじょ)」になることを目指します。  
(開催中：4月～6月、申し込みは終了しています。)
  - 森の自然教育コース：子どもに自然と触れ合う機会を提供するスキルを身に付けます。
  - 里山暮らしコース：里山の魅力や資源活用の可能性について学びます。  
(開催日時、申し込み等詳細はHPでご確認ください。)

#### 編集後記

新緑の季節は終わり、人間にとっては憂鬱な梅雨の季節が訪れます。しかし、森の動植物にとっては大切な季節となります。しばらくすれば太陽いっぱい季節も待っています。生命感あふれる海上の森が皆様のご来訪をお待ちしております。

編集・発行 あいち海上の森センター (ムーアカデミー)

発行日 2024年6月吉日

〒489-0857 瀬戸市吉野町304-1

TEL: 0561-86-0606 FAX: 0561-85-1841

E-mail: kaisho@pref.aichi.lg.jp

URL: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kaisho/>

< QRコード >



ホームページ  
あいち海上の森センターホームページでカラー版を見ることができます。